

令和8年度9月補正予算の概要

令和8年10月8日

一般会計 令和8年度9月補正予算額 22,665百万円（令和8年度9月補正後累計予算額 728,447百万円）

令和8年7月からの大雨被害への対応として、災害復旧関係事業を速やかに実施するほか、次代を担う若者の教育や広域交通ネットワークの充実、産業経済及び力強い農林水産業の振興・活性化、観光・交流人口の拡大など、未来志向の県づくりに向けた施策や、安全・安心な地域づくりに向けたクマ被害対策の推進等、更なる取組みを展開し、「生活経済対策・新生やまがた未来予算」を拡充するとともに、その他諸課題への対応等を実施

新…新規計上事業 拡…既決事業の拡充 ◎…物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業 ◇…その他国庫補助事業

		補正額
1	令和8年7月からの大雨被害への対応	3,376 百万円
【災害復旧関係事業】		
(1) 建設災害復旧事業（公共土木施設の災害査定に必要な調査・測量・設計、災害査定後の災害復旧工事等）		【既決予算対応】
(2) 災害防除等		3,376 百万円
・ 道路（通行規制、路肩補修、土のう設置、倒木・土砂撤去、路面清掃等）		798 百万円
・ 河川（被災した護岸の修繕等）		2,571 百万円
・ 砂防（倒木・土砂撤去等）		7 百万円
(3) 農林関係施設災害復旧事業（農地、農業用施設、林道、治山施設等の災害復旧工事等）		【既決予算対応】
2	「生活経済対策・新生やまがた未来予算」の拡充	12,964 百万円
【県民のウェルビーイングの向上に向けた取組みの推進】（次代を担う若者の教育の充実、広域交通ネットワークの充実）		
拡 ◇	産業イノベーション人材育成等に資する高校教育改革の推進（高等学校等教育改革促進基金への追加の積立て(62億円)、同基金を活用した改革先導拠点校における取組みの実施(6.6億円)）	6,857 百万円
新 ・	山形新幹線米沢トンネル（仮称）の整備実現等に向けた調査	21 百万円
【県内経済の持続的な成長に向けた取組みの推進】（産業経済及び力強い農林水産業の振興・活性化、観光・交流人口の拡大）		
新 ・	本県の産業クラスターの形成、地域産業の付加価値の向上及び販路拡大の推進等に関する施策の実施に向けた地域未来基金の創設（令和8年度地方交付税措置相当額）	5,869 百万円
新 ◎	県産米の需要の創出・拡大に向けた緊急対策の実施	95 百万円
新 ◇	次期アンテナショップのオープンに向けた準備（「やまがたA I コンシェルジュ（仮称）」の配置や運営事業者の公募等）	12 百万円
新 ・	ドラマ制作の決定を契機とした斎藤茂吉ゆかりの地等の情報収集等及び小・中学生向けデジタル副読本の作成	5 百万円
【安全・安心な地域づくりに向けた取組みの推進】（医療提供体制の確保、クマ被害対策の推進）		
新 ・	ドクターカーの導入に向けた医療機器等整備への支援（上限250万円×2病院）	5 百万円
拡 ◇	クマの個体数増加の抑制に向けた春季捕獲の強化【債務負担行為の設定：限度額（令和8～9年度）16,000千円】	2 百万円
拡 ◇	クマの市街地出没対策や緊急銃猟に係る市町村への支援の増額	7 百万円
拡 ◇	人とクマのすみ分けを図るための西蔵王公園の境界部における緩衝帯整備費等の増額	15 百万円
【物価高騰の影響を受ける事業者への支援】		
新 ◎	燃料費高騰対策としてタクシー事業者が行う次世代自動車導入への支援（EV・FCV：600千円/台、PHEV・HV：300千円/台）	12 百万円
拡 ◎	農業近代化資金の融資枠拡大（通常枠：12億円→15億円、農業DX促進特別枠：3億円→4億円）に伴う利子補給（向こう5年間の利子補給相当額の基金への積立てを含む）	22 百万円
拡 ◇	省エネ対策、コスト削減等に取り組む農業水利施設に対する電気料金高騰への支援（令和8年度の電気料金等上昇分の7/10相当）	41 百万円

		補正額
3	その他諸課題への対応等	1,046 百万円

（主なもの）

	・ 新スポーツ施設の整備に向けた配置・周辺環境に係る調査検討【繰越明許費の設定：19,800千円】	
拡	・ 庄内空港緩衝緑地における松くい虫被害木の伐採	28 百万円
拡	・ 防災行政通信ネットワークに係る衛星通信第3世代化工事及びシステム改修等の増額	65 百万円
拡	・ 放課後児童クラブの整備、運営等への支援の増額	204 百万円
拡	・ 地域の実情に応じた子育て支援（一時預かり、延長保育等）を実施する市町村への支援の増額	68 百万円
拡	・ 民生委員・児童委員の活動に係る支援の増額	15 百万円
拡	・ 軽費老人ホームにおける職員の処遇改善に向けた支援	15 百万円
拡	・ 農業における外国人材受入拡大に向けたトライアル雇用及び受入環境整備への支援の増額	2 百万円
拡 ◇	市町村が実施する部活動の地域展開に向けたコーディネーター配置への支援及び休日の地域クラブ活動費等への支援の増額	9 百万円
新	・ 老朽化している県民の森のフィールドアスレチック施設の撤去	5 百万円
	・ 過年度に受け入れた国庫補助金の返還金等	652 百万円

4	社会資本整備の着実な推進（国庫の内示に伴う公共事業の追加等）	5,280 百万円
---	--------------------------------	-----------

(1)	土木公共事業の増額	4,370 百万円
〔	・ 道路（県道路の無電柱化の推進、橋梁点検、道路脱炭素化のための照明灯ＬＥＤ化等）	3,800 百万円
	・ 河川（河川整備計画に基づく築堤・護岸整備、ダム管理設備の更新等）	163 百万円
	・ 街路（道路交通環境・防災機能向上のための街路整備）	261 百万円
	・ 砂防（土砂災害防止のための砂防えん堤の整備等）	7 百万円
	・ 港湾（港湾内の泊地浚渫等）	138 百万円
(2)	耕地公共事業（防災減災対策の強化に資する農業用施設の整備、農地の大区画化、地すべり防止施設の長寿命化対策等）の増額	127 百万円
(3)	国直轄事業費負担金（地域高規格道路整備等）の増額	783 百万円

合 計（財源：地方交付税 5,869百万円、分担金・負担金 19百万円、国庫支出金 8,869百万円、繰入金 656百万円、繰越金 1,960百万円、諸収入27百万円、県債 5,265百万円）		22,665 百万円
--	--	------------

※ 表示単位未満四捨五入のため、項目ごとの小計及び合計において一致しない場合がある。